

### 3 職業能力評価シートサンプル

#### ■施工技能 レベル2

氏名	実施日

氏名(評価者)	実施日

### ＜職業能力評価シート＞

職種・職務	施工技能(施工技能)
レベル	レベル2
レベル2の目安	<ul style="list-style-type: none"><li>職務に関する専門分野の向上や拡大を行うために必要な能力水準</li><li>職長・班長に求められた時に、適切な提案を行うために必要な能力水準</li><li>技能・経験に基づく、より高度な業務を遂行するために必要な能力水準</li><li>施工条件や内容を把握し、適正な業務を遂行するために必要な能力水準</li><li>作業チームの一員として任せられた仕事を責任を持って遂行するために必要な能力水準</li></ul>

#### ■職業能力評価シートの目的

職業能力評価シートの第一義的な目的は「人材育成」です。「自分の(または部下の)能力レベルはどの程度なのか」「何が不足しているのか」を具体的に把握することで、人材育成に有効な示唆を得ることができます。

#### ■職業能力評価シートの構成

職業能力評価シートは、「共通能力ユニット」と「選択能力ユニット」の2つから構成されています。「共通能力ユニット」は、職種共通で求められる項目であり、施工管理、施工技能とともに同じ項目が設定されています。「選択能力ユニット」は、職務によって異なる項目であり、施工管理、現場管理、施工技能で違う項目が設定されています。

#### ■職業能力評価シートの使い方

##### (1)評価判定の手順

「評価の基準」に基づき、「①自己評価」→「②上司評価」の順で評価を行ってください。また、上司は「③コメント」を記入してください。特に「自己評価」と「上司評価」が異なる場合は、具体例を示す等しながら、なぜこの評価としたかを明示してください。

##### (2)評価の基準

- … 一人でできている（下位者に教えることができるレベルを含む）
- △ … ほぼ一人でできている（一部、上位者・周囲の助けが必要なレベル）
- × … できていない（常に上位者・周囲の助けが必要なレベル）

(注) 評価項目について

業務上、被評価者に該当しない評価項目がある場合は「-」と表記し、評価しません。



職業能力評価シート、職業能力評価基準は下記ホームページにて閲覧・ダウンロードできます  
厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/bunya/nouryoku/syokunou/index.html>

## 職業能力評価シート（施工技能 レベル2）

【評価の基準】  
 ○：一人でできている  
 (下位者に教えることができるレベル含む)  
 △：ほぼ一人でできている  
 (一部、上位者・周囲の助けが必要なレベル)  
 ×：できないない  
 (常に上位者・周囲の助けが必要なレベル)

### I. 共通能力ユニット

能力ユニット	能力細目	職務遂行のための基準	自己評価	上司評価	コメント
電気通信工事業とコンプライアンス	①行動指針の理解	1 業界における諸法令・規則、並びに自社の理念・社訓等の行動指針を踏まえて、現場で自分がすべきことが何かを理解している			
	②行動規範の策定	2 自社の社会的責任に関わる行動規範(守秘情報の取扱い、顧客・関連事業者への対応、安全衛生管理・環境負荷対応、品質保持等)を理解している			
	③行動実行の確認	3 関連法令やルールが守れているか確認しながら業務を遂行し、必要に応じた報告をしている			
	④行動の維持	4 過去に問題となった具体例と行動逸脱を知り、行動規範を守ることにより発生を防止している			
関係者との連携による職務遂行	①関係者との提携による職務の遂行	5 関係者(上司・顧客・協力業者・作業班・近隣等)に対して、報連相・改善策の提案等のコミュニケーションをとりながら、必要な問題解決と業務の遂行に取り組んでいる			
	②良好な人間関係の構築	6 社内外と積極的に交流し、状況に応じた適切なコミュニケーションをとりながら良好な人間関係を築いている			
環境保全への取組み	①環境保全の理解	7 環境問題に关心を持ち、自分の業務が与える環境負荷と、それに対しどのように取り組まなければならないのか理解している			
	②環境保全の実施	8 日常生活における環境保全の取り組み(省エネ・省資源等)を行うとともに、周囲に対しても環境保全に対する指導・要求をしている			
	③環境保全の評価及び改善	9 環境保全の実施状況をチェックし、不具合があれば改善している			
能力開発	①能力開発の計画	10 部下の教育ニーズを把握し、適切な方法(OJT、Off-JT、SD、Eラーニング等)を組み合わせた人材育成計画を策定している			
	②能力開発の実施	11 部下や若手社員に対する指導育成を行うとともに、自らの自己啓発に日々取り組んでいる			
	③能力開発の評価及び改善	12 自分の教育指導を振り返り、部下的能力伸長について評価した上で、自分の指導方法や育成計画の改善に活かしている			

### II. 選択能力ユニット

能力ユニット	能力細目	職務遂行のための基準	自己評価	上司評価	コメント
作業準備	①着工前準備	13 後輩に指示しながら必要な道具・材料等を準備・点検し、作業指示を受けて段取りを確認している。また、乗り込み前現場打合せや、新規入場者教育に参加し、不明点を職長(班長)に確認している			
	②作業手順等の確認	14 工程表等をもとに作業の流れを想定し、職長(班長)に他職種業者との打合せ設定を依頼したり、指示の下で作業分担とチーム編成を行っている。また、不具合や変更に対して速やかに対応できる体制を保持している			
	③現場状況の確認	15 作業上必要な事項での不明点や、作業場の不具合について、職長(班長)に報告して指示を仰いでいる。また、周辺環境や養生等について留意している			
	④器具、工具の確認	16 作業に必要な器具・工具を準備・確認し、点検リストに基づいて保管状況を確認している。また、日々の点検で不具合が見つかった場合は、必要な社内手続き代替や予備品等の手配を行っている			
	⑤作業前の準備	17 熟練を要する作業では、必要に応じた器具・工具を準備している。また、他職種との並行作業で支障が発生しないように、事前に班長に調整を依頼している			
品質・工程維持	①品質作業の遵守	18 元請・下請役割分担の内容を理解した上で、手順書どおりに作業を実施している。また、不具合や問題があれば職長(班長)に報告し、指示に基づいた対応をしている			
	②工程作業の見極め	19 週間、月間の作業工程を確認しながら、現場乗り込み時に滞りがないよう作業を実施している。また、毎日の作業打合せで翌日の作業内容を確認し、工程上の問題があれば職長(班長)に確認している			
	③安全作業の遵守	20 騒音等の防止・低減策を実施すると同時に、発生する恐れのある疾病や怪我の予防を心がけている。また、保護メガネの着用等、安全作業に必要な事項を行っているか確認している。普段から近隣とのコミュニケーションを取っている			
	④使用材料、器具、工具の整理・整頓	21 材料・器具等を規定どおりに保管・管理しており、必要に応じて調達を申請している。また、定期的なチェックを行い、使用不可と判断された機器は適切に処置して職長(班長)に報告している。必要な機械等の危険性・有害性等を周知している			
通信用メタルケーブル施工	①通信用メタルケーブルの配線施工	22 同軸ケーブルやツイストペアケーブルの特性等を理解した上で、作業時の注意事項に気をつけながら指示の下で確実に作業を実施している。また、配線障害が発生した場合は、指示の下で障害要因を見つける作業をしている			
	②通信用メタルケーブル施工時の測定試験	23 必要な測定試験項目を理解しており、簡単な測定試験を自ら行っている			

光ケーブル施工	①光ケーブルの配線施工	24	光ファイバや光ケーブルの特性等を理解した上で、作業時の注意事項に気をつけながら指示の下で確實に作業を実施している。また、配線障害が発生した場合は、指示の下で障害要因を見つける作業をしている			
	②光ケーブル施工時の測定試験	25	必要な測定試験項目を理解しており、簡単な測定試験を自ら行うとともに、異常時は職長(班長)に報告している			
ネットワーク施工	①ネットワークの配線施工	26	光ファイバや無線LANの特性等を理解した上で、作業時の注意事項に気をつけながら作業を実施している。また、配線障害が発生した場合は、指示の下で障害要因を見つける作業をしている			
	②ネットワーク施工時の測定試験	27	必要な測定試験項目を理解しており、簡単な測定試験を自ら行っている			
保守・運用	①情報配線システムの保守・運用	28	電気通信、LAN、ネットワークに関する大枠の理解を有しており、作業指示の下で保守・運用の業務を遂行している。また、情報ネットワーク等の最新動向を調査している			
SE作業準備	①着工前準備	29	必要な道具を準備・点検し、作業指示を受けての段取りを確認している。また、乗り込み前現場打合せや、新規入場者教育に参加し、不明点を職長(班長)に確認している			
	②作業手順等の確認	30	工程表等をもとに作業の流れを想定し、職長(班長)の指示に基づいて作業分担とチーム編成を行っている。また、不具合や変更に対して速やかに対応できる体制を保持している			
	③現場状況の確認	31	周辺環境等に留意し、作業者の視点と顧客の指示事項に従って事前対策を立てて作業日誌等に残している			
	④機器類の確認	32	作業に必要な機器類等を確認・準備し、日々の点検で不具合が見つかった場合は、必要な社内手続きと機器手配を行っている			
	⑤作業前の準備	33	熟練を要する作業では、必要に応じた機器類を準備している。また、他職種との並行作業がある場合は、支障が発生しないように事前に班長に調整を依頼している			
SE作業管理	①品質作業の遵守	34	作業指示と役割分担を正しく理解して作業に取り組み、不具合や図面との食違いが見つかった場合は、職長(班長)に報告している			
	②工程作業の見極め	35	週間、月間の作業工程を確認しながら、現場乗り込み時に滞りがないよう作業を実施している。また、工程上の不具合等があれば職長(班長)に確認している			
	③安全作業の遵守	36	SE作業に関する疾病予防に注意するとともに、機器類の自主点検や整理整頓を行って安全作業を心がけている。また、普段から近隣とのコミュニケーションを取っている			
	④使用機器類の整理・整頓	37	定期的に機器類をチェックし、使用不可と判断された機器は適切に処置して職長(班長)に報告している。また、SE作業に必要な機器類の危険性・有害性等を周知している			
SE作業	①ネットワークシステムの検証	38	光ファイバや無線LANの特性・構造・仕様、無線LAN配線施工の特徴を理解しており、配線障害等が発生した場合は、障害要因を見つけ出す作業を行い職長(班長)に報告している。また、測定・試験の原理や方法を理解した上で自ら測定を実施し、データ確認・整理まで行っている			
	②ネットワークシステムの保守・運用	39	電気通信、LAN、ネットワークに関する大枠の理解を有しており、自ら設計・保守・運用を実施している。また、構内・宅内のシステム図やプロジェクト単位での工程表を作成するとともに、ネットワークの障害要因を指摘している			
施工態度	①マナー及び作業姿勢	40	規則・ルール・エチケットを守り、周囲からの信頼を得るとともに、全体の作業が円滑に進むようアドバイスや気配りをしている。また、率先して仕事に取り組み、自己研鑽にも励んでいる			

自己評価 集計	上司評価 集計	上司評価 合計数にしめる割合
○の数		%
△の数		%
×の数		%
○△×の合計数		